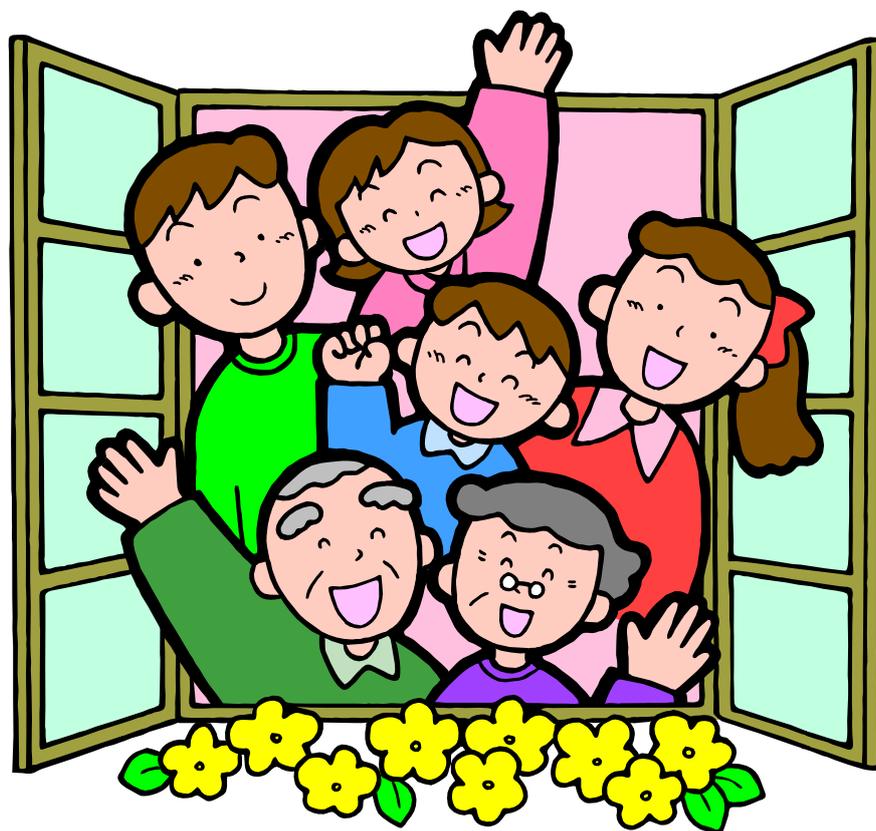


聞こえにくい方への サポートBOOK

～ 難聴の理解と支援のために ～



宮城県リハビリテーション支援センター

平成20年6月

1. はじめに

耳の遠いようなお年寄りに、大きな声で話している光景を見かけたことがあると思います。その時にお年寄りの反応はどうでしたか？ 顔をしかめたり、何度も聞き返したりする時には、誤った対応をしているかもしれません。

人は年齢を重ねるたびに、身体が衰えるように聴力も低下していきます。しかし、その聞こえ方は「大きな声で話しかけられれば聞き取れる」、「話し声は聞こえるけど、何を言っているのかははっきりと聞き取れない」、「音がまったく聞こえない」など人によって様々です。そのため、聞こえにくい方（難聴の方）との接し方も、さまざまな対応が必要となります。大きな声を出せば解決すると思っていたのが、実はかえって話しを聞き取りにくくさせているかもしれません。

本紙では、「聞こえにくいということ（難聴）」は、どういうことなのか簡単に説明し、そういった方とのコミュニケーションの取り方について述べていきたいと思います。

お近くに、聞こえにくいような方がいましたら、是非、本紙をお役立て下さい。ご本人はもちろん、ご家族、スタッフの一助となることを願っております。

2. 目次

- 音が聞こえる仕組みについて . . . 1 ページ
- 聞こえにくいってどんな状態？ . . . 2 ページ
- 難聴の種類について . . . 3 ページ
- チェックシートの紹介と使用方法 . . . 3 ページ
- チェックシート . . . 4 ページ
- チェックシートからわかること . . . 5 ページ
- 聞こえにくい方への対応の仕方について . . . 6 ページ
- 聴力図と身体障害者手帳（聴覚障害）等級 . . . 7 ページ

3. 参考文献

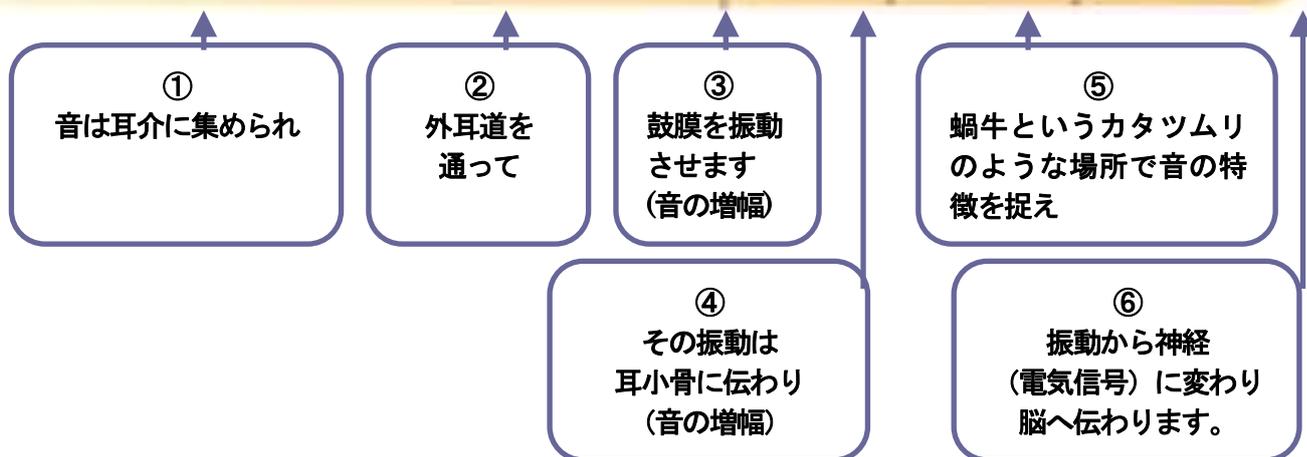
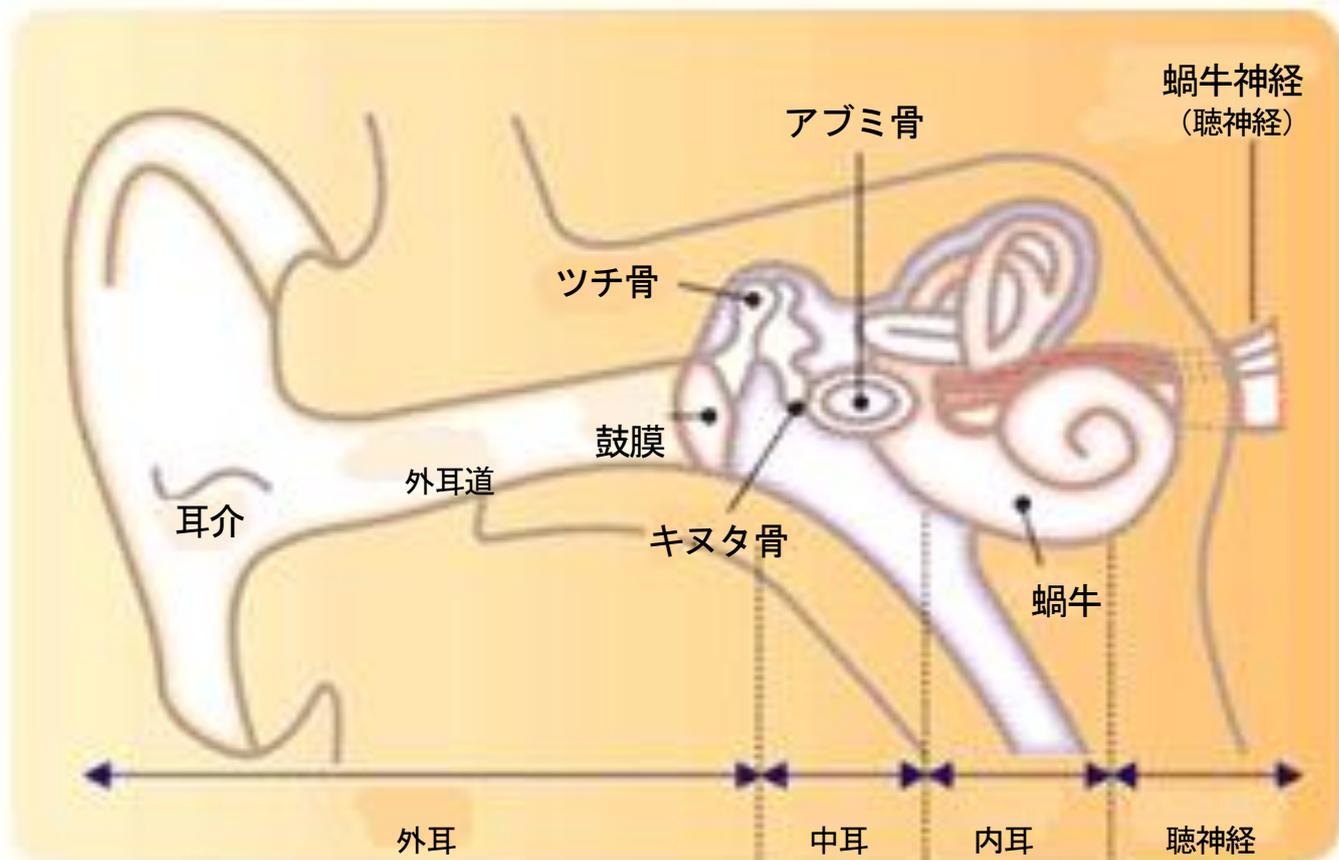
- 「聴覚障害Ⅰ－基礎編」 山田 弘幸 佐場野 優一 編著 建帛社
- 「聴覚障害Ⅱ－臨床編」 山田 弘幸 佐場野 優一 編著 建帛社
- 「難聴・めまい・耳鳴りを解消する」 神尾 友和 相原 康孝 監修 講談社
- 「補聴器の選び方と使い方」 関谷耳鼻咽喉科院長 関谷 芳正著 主婦と生活社
- パンフレット『なるほど「難聴」』 宮城県・仙台市 難聴者中途障害者協会 編
- パンフレット「軽度・中等度難聴者支援 ガイドブック」 仙台市

※ 「聞く」について

「きく」には、注意して耳を傾ける意味を持つ「聴く」と、音・声を耳で感じる意味を持つ「聞く」があります。本紙では、混乱を避けるために、「聞く」で統一しました。

音が聞こえるしくみについて

耳は、外耳・中耳・内耳からなります。外耳から入った音は、鼓膜に達し、耳小骨（ツチ骨・キヌタ骨・アブミ骨）を通して蝸牛に伝達。蝸牛内部に並んだ有毛細胞が音の刺激を受け、脳に電気信号を送ります。このように、耳の各器官がそれぞれの役割を果たすことで、音を聞き取っています。



イラスト：日本補聴器工業会ホームページより抜粋・改編

聞こえにくいってどんな状態？

難聴の訴えとして、「聞こえにくい」「聞こえない」「話しの内容が聞き取れない」という表現が、よく使われますが、その「聞こえにくさ」の内容は、音の伝わる経路のどの場所に難聴の原因があるかによって、下の図のように大きく異なります。

難聴の聞こえ方をイメージで表すと。

〈 聞こえ方 〉

〈 音を大きくすると 〉

健康な耳の場合

おはよう → おはよう ← おはよう

伝音難聴（外耳～中耳に原因）

（音を大きくすれば、はっきり聞こえやすくなる）

おはよう → おはよう ← おはよう
（はっきり聞こえる）

感音難聴（内耳～中枢に原因）

（音を大きくしても聞こえにくい）

おはよう → おはよう ← おはよう

おはよう ← おはよう

おはよう ← おはよう

おはよう ← おはよう

聞き取りにくく
煩わしく感じる

混合難聴（中耳～中枢に原因）

（伝音難聴と感音難聴の症状が重なって起きる）

難聴の種類について

難聴の種類	難聴部位	原因疾患	聞こえ方の例
伝音難聴	外 耳	耳垢栓塞 外耳道異物など	・音が聞こえにくいですが、大きな音なら聞こえる。
	中 耳	中耳炎 鼓膜外傷 耳軟化症 耳小骨連鎖離断など	
感音難聴	内 耳 聴神経	老人性難聴 突発性難聴 メニエール病 騒音性難聴 職業性難聴 内耳炎など	<ul style="list-style-type: none"> ・話し声は聞こえるが、話しの内容が聞き取れない。 ・低い音(男性の声など)が聞こえにくい。 ・高い音(女性の声など)が聞こえにくい。 ・少し音が大きくなると、とたんに煩わしく聞こえる。 ・音が二重に聞こえる。 ・音が響いて聞こえる。
混合難聴	伝音と感音の両方にまたがる症状を合わせ持つ。		

難聴と間違えやすい症状・・・

失語症では、聞こえた内容の理解や応答に時間がかかってしまい、難聴と間違われることがあります。また、認知症や、心因性の症状が疑われる場合もありますので、配慮が必要です。もし、聞こえ以外の症状が疑われる場合には、医療機関などへご相談下さい。

チェックシートの紹介と使用方法

当センターでは、聞こえ方の状態を把握するために、チェックシートを作成しました。ご本人の状態について、あてはまる項目をチェックしてみましょう。チェックシートを利用して、その方の聞こえ方の状況を整理することができます。

<チェックシートの使用方法>

- ① チェックした項目の右側に、番号が振ってありますので確認してみましょう。
- ② 「チェックシートからわかること」で、あてはまる番号の欄をご覧ください。この項目がご本人の聞こえ方の状態になります。
- ③ 本紙の内容と照らし合わせ、聞こえ方の状態や対応の仕方などをご覧ください。

チェックシート

日付: 年 月 日

氏名: (男・女) M T S H 年 月 日生 (歳)

現在の聞こえ方の状態について伺います。

あてはまる項目を選び、チェック(□)して下さい。(複数回答可能です。)

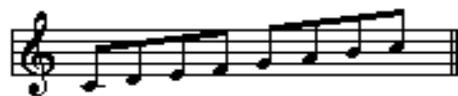
チェック欄	項目	番号
<input type="checkbox"/>	小さな声やささやき声が聞き取りにくい。	①
<input type="checkbox"/>	人の話を聞き返すことが多い。	②
<input type="checkbox"/>	テレビの音がうるさいと家人に言われる。	③
<input type="checkbox"/>	電話やインターフォンの音に気づかないことが多い。	④
<input type="checkbox"/>	大きな声で話し掛けられても聞き取れない。	⑤
<input type="checkbox"/>	音が微かに聞こえる。	⑥
<input type="checkbox"/>	まったく聞こえない。	⑦
<input type="checkbox"/>	大きな声で話し掛けられれば、聞き取れる。	⑧
<input type="checkbox"/>	低い音(男性の声など)が聞こえにくい。	⑨
<input type="checkbox"/>	高い音(女性の声など)が聞こえにくい。	⑩
<input type="checkbox"/>	音が大きいと、つらい。(耳痛, 頭痛, 響く, うるさい……)	⑪
<input type="checkbox"/>	音が重なったように聞こえる。	⑫
<input type="checkbox"/>	音が響く。(お風呂場や, 体育館にいるよう)	⑬
<input type="checkbox"/>	幼少時に聞こえなくなった。	⑭
<input type="checkbox"/>	ケガや病気後に聞こえなくなった。	⑮
<input type="checkbox"/>	徐々に聞こえなくなった。	⑯
<input type="checkbox"/>	突然耳が聞こえなくなった。(いつから聞こえなくなったかがはっきり分かる。)	⑰
<input type="checkbox"/>	耳鳴り(キーン, ゴー等)が常にある。	⑱
<input type="checkbox"/>	耳に痛みや違和感がある。	⑲
<input type="checkbox"/>	耳漏(耳だれ)がある。	⑳
<input type="checkbox"/>	めまいがする(フラフラする, または, 回転するのように感じる)。	6

チェックシートからわかること

- ①～⑦ 聴力の程度を示しています。
①から⑦へ向かう程、聴力の低下が考えられます。(下図Point, 7ページのオーディオグラム参照)
- ⑧ 伝音難聴の疑いがあります。
中耳炎や鼓膜の損傷など、外耳から中耳にかけて原因があります。
医学的な治療や補聴器装着により、聴力の改善が可能とされています。
- ⑨～⑬ 感音難聴の疑いがあります。
内耳から聴神経の障害が原因です。加齢とともに聞こえにくくなったり、また薬の副作用や長時間騒音下にいると起こりやすい難聴です。一般的に医学的な治療による聴力の改善は困難とされています。
補聴器の対応は個人差があります。
- ⑭～⑰ 聞こえなくなった時期を示しています。
⑰にチェックの付いた方は突発性難聴のおそれがあります。発症後早期(約2週間以内)の適切な治療で、聴力が回復、または改善する可能性が大きいので、すぐ専門の医療機関を受診して下さい。
- ⑱～⑥ 難聴に付随してみられる症状です。
それ以外の病気も考えられますので、早めに耳鼻科を受診して下さい。

Point 音の感覚

- 音の高さ・・・低い → 高い
(音程) (ピアノ)
ドレミファソラシド・・・



- (声)
男性の声 → 女性の声



- 音の大きさ・・・小さい → 大きい
(音量)

- (声)
ささやき声 → 怒鳴り声
(テレビの音量)
小さい → 大きい

聞こえにくい方への 対応の仕方について

1 向かい合って、ゆっくり、はっきり話しましょう。

向かい合うことで、表情や口の形がヒントになります。また、ゆっくり、はっきり話すことで、聞き取りやすくなり、口の形も見やすくなります。どのような難聴の方に対しても、向かい合って、ゆっくり、はっきり話し掛けることは、聞き取りやすい話し方の基本になります。

2 表情を確認しながら、声の大きさを調節しましょう。

伝音難聴では、声を大きくすることで聞き取りやすくなりますが、感音難聴の場合は、人によって煩わしさや痛みを感じる場合がありますので、表情を見たり、可能な場合は本人に確認する等、注意をしてみましょう。

※ 顔をしかめるような表情が見られたら、大きな音に痛みを感じている可能性があります。
他の方法での対応が必要になります。

3 声をかける時は肩を軽くたたいたり、見える位置に回ってみましょう。

後ろから声をかけられても気が付かない場合が多いので、軽く肩をたたいたりして注意し、見える位置から声をかけてみましょう。声掛けだけでは何処から話し掛けられているのか分からなかったり、自分が話し掛けられていることに気付かない場合があります。

4 視覚的に理解できるものを試してみましょう。(筆談・身振り・表情など)

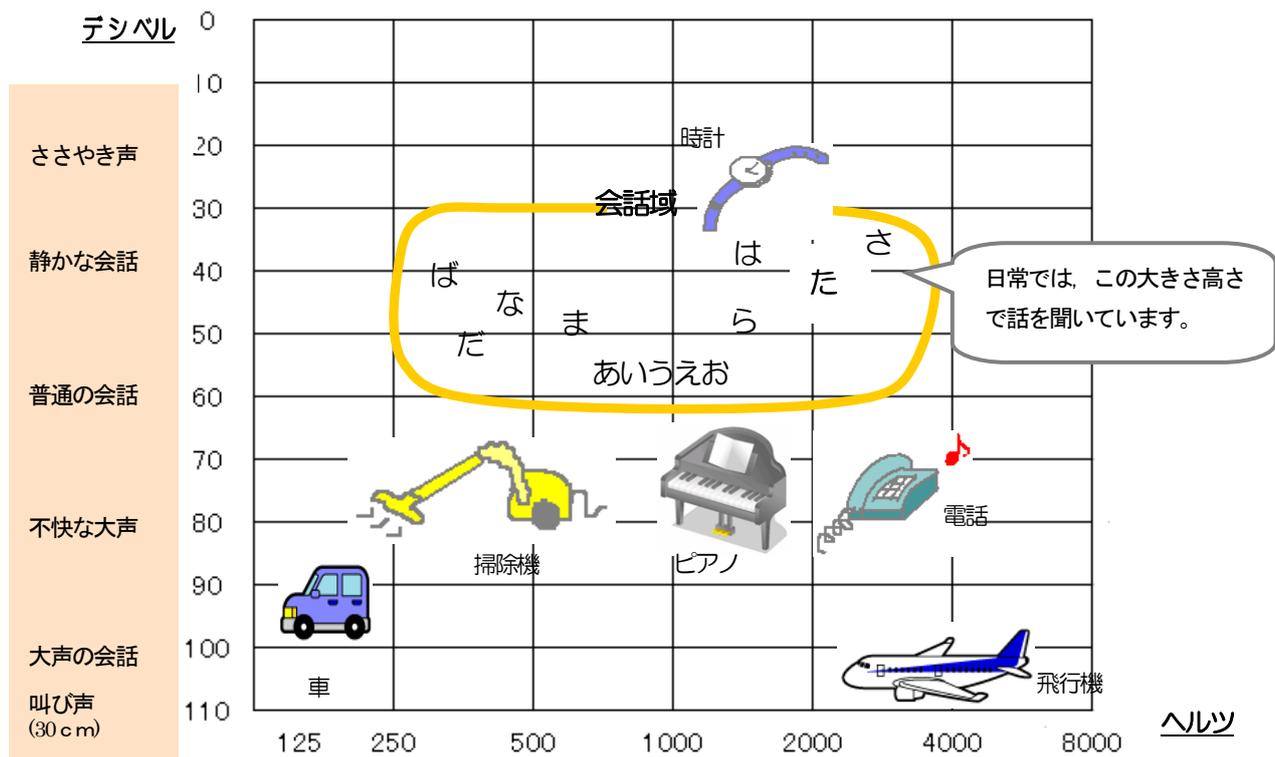
声で伝えることが難しい時には、紙に書いて伝えてみましょう(筆談)。しかし、とっさの時など書くものがない場合には、指で宙や手のひら等を書くことや、身振り、手振り、口を大きくはっきり動かして見せるなど、いろいろな方法を試してみましょう。人によっては読話や手話という方法がよい場合もあります。紙に書いてあるもの(印刷物)や目に見えるもので、お互いに確認することで、行き違いを減らすことができます。

5 聞こえやすい環境を整えましょう。

人が多い場所では、多くの人の中から聞きたい人の声を拾うことが難しくなるので、静かな場所で話すようにしてみましょう。また、表情や口の形が見やすいように明るい場所で話すようにしましょう。

コミュニケーションは、伝えたい気持ちと理解したい気持ちのやりとりです。話しことば(聞き取り)だけにこだわらずに、お互いの気持ちが通じあうことを何よりも大切にして、コミュニケーションを取っていきましょう。

聴力図（音の大きさ・高さ）



※ **デシベル (dB)** : 音の大きさや聴力を表す単位です。
 健全な人がやっと聞きとれる値を0デシベル (基準) として、数字が大きくなるほど大きい音ということになります。聴力レベルを表す場合は、数値が大きいほど聴力が悪いということです。
 0デシベル (小さい音) → 110デシベル (大きい音)

※ **周波数ヘルツ (Hz)** : 音の高さを表す単位です。数字が大きくなるほど周波数が高いといえます。
 加齢と共に聴力が低下する老人性難聴は、高い周波数での聞き取りが悪くなります。
 125ヘルツ (低い音) → 8000ヘルツ (高い音)

 125～250ヘルツの高さの低い音で、90～100デシベルの大きさの音
 2000～4000ヘルツの高さの低い音で、60～80デシベルの大きさの音

身体障害者手帳の聴覚障害の等級

等級	聴覚機能障害の説明
2級	両耳の聴力レベルが100dB以上
3級	両耳の聴力レベルがそれぞれ90dB以上 (耳介に接しなければ大声語を理解できない)
4級	①両耳の聴力レベルが、それぞれ80dB以上 (耳介に接しなければ話声語を理解できない) ②両耳による普通話声でもっとも明瞭に聞き取れる割合 (語音明瞭度が50%以下)
6級	①両耳の聴力レベルが、それぞれ70dB以上 (40cm以上の距離で発声された会話語を理解できない) ②1側耳の聴力レベルが90dB以上、他側耳の聴力レベルが50dB以上

聴覚障害に関する
ご相談は、各市町村
窓口にお問い合わせ
下さい。

〈 作製 〉 宮城県リハビリテーション支援センター(リハビリテーション支援班)
 〒981-1217 宮城県名取市美田園二丁目1番地の4
 TEL(022)784-3588 FAX(022)784-3593



宮城県リハビリテーション支援センター（リハビリテーション支援班）

〒981-1217 宮城県名取市美田園二丁目1番地の4

TEL (022) 784-3588

FAX (022) 784-3593

ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/rehabili/>

Eメールアドレス rehabilis@pref.miyagi.jp